

## 個別労働関係紛争あっせん申請書記載要領

個別労働関係紛争あっせん申請書（以下「申請書」という。）の作成に当たっては、この記載要領にしたがって正確に記入してください。申請書の記載事項に不備がある場合、あっせんを開始できないこともありますので、十分に注意してください。

### 〔留意事項〕

- 1 申請書は、黒インキ又は黒のボールペンで丁寧に書いてください。訂正したときは、余白に「○字訂正（削除・挿入）」と表示してください。
- 2 当事者から委任を受けた者が申請する場合は、申請書と併せて、その権限を証明する書面（委任状等）を提出してください。
- 3 申請書は、1部提出してください。

### 〔記載事項〕

「年月日」・・・申請する日を記入してください。

#### 「申請者」

- ① 労働者が申請する場合、その住所、氏名を記入してください。申請者が複数の場合は代表者の住所、氏名を記入してください。
- ② 事業主が申請する場合は、本社又は主たる事務所・事業所の所在地、団体名及び代表者名を記入してください。
- ③ 当事者の双方が連名で申請する場合は、上記の記載方法に準じて記入してください。

#### 「労働者」

- ① 「住所」、「氏名」については、「申請者」に準じて記入してください。労働者が複数の場合は、「別紙のとおり」として、適宜別紙に記入して差し支えありません。
- ② 「年齢」は申請日現在の年齢を、「勤続年数」は当該事業所における勤続年数をそれぞれ記入してください。
- ③ 「雇用形態」は当該事業所での最終的な雇用形態（解雇、退職の場合はその時点における雇用形態）を記入してください。

#### 「事業主」

- ① 「住所」、「氏名」については、「申請者」に準じて記入してください。
- ② 「事業の種類」については、「食料品製造業」や「卸売・小売業」などと具体的に記入してください。
- ③ 「従業員数」については、事業所全体（複数の場合）の従業員数を記入してください。

#### 「関係事業所」

あっせん申請に係る労働者が直接勤務している（いた）事業所を「〇〇株式会社 △△工場」の例により記入してください。「事業主」の欄と同じ場合は、「同上」としてください。

#### 「あっせん希望事項」

どのようなあっせん（事項）を希望しているのか、「解雇の撤回」、「賃金の引き上げ」などと具体的に記入して下さい。

#### 「労働者（事業主）の主張要旨」

あっせん希望事項に対する両当事者の主張を、例えば「労働者はまじめに勤務しており、何らの落度もなく解雇は無効である」、「会社の業績は著しく不振に陥っており、経営再建のためには解雇が不可欠である」などと簡潔に記入してください。

#### 「申請に至るまでの経過の概要」

あっせん申請に至るまでの経緯や交渉内容等について、日付順に簡潔に記述してください。